

平成27年度 教育・研究課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
大学院	国史専攻	清水 潔	学長・教授	日本古代法制文化史 大学運営と教学改革	(1) 平安時代法律文化史に関する総合的研究 (2) 平安時代における和漢古典籍受容史に関する研究 (3) 古代神宮の基礎的文献の研究 (4) 大学の運営と教学改革の研究
	国文学専攻	毛利 正守	特命教授	上代の日本語	上代語を解明するために、中国から将来した漢字をいかに日本人が「訓読」という母国語の文字に転換させていったかという問題について、文体の面からさぐる。これまでに言われている変体漢文体の概念を見直し、とくに奈良時代の書記における日本語の文体を新たに「倭文体」と位置づけて、日本語の黎明期における文体を解明することを更に追及する。
神道学科		加茂 正典	教授	神道史・ 日本文化史	前近代における国家と祭祀の史的研究 (1) 伊勢神宮祭祀と朝廷祭祀の史的研究。 (2) 吉田神社社家・鈴鹿家文書の研究。 (3) 鈴木重胤関係資料の蒐集と研究。
		河野 訓	教授	宗教学・ 仏教学	(1) 漢訳仏典と儒仏道三教交渉史の研究 (2) 20世紀中後半における中国仏教寺院の変貌の研究 (3) 宗教都市伊勢における神仏分離の研究 (4) 熊野古道の社寺に関する研究 (5) 明治維新の神仏分離の全国展開に関する研究
		菅野 覚明	教授	日本倫理思想史	日本倫理思想史の基本文献ならびに基礎的範疇に関する総合的研究
		櫻井 治男	特別教授	宗教社会学・ 宗教民俗学・ 地域文化研究	①科学研究費「伊勢神宮の御師廃止と参宮者の関係性再構築に関する調査研究」の推進。 ②近代の社会事業と皇室にかかる研究推進の一端を担う。 ③神道と自然環境問題に関する宗教学的的研究 ④地域神社・祭祀と地域社会の変容に関する調査研究
		白山 芳太郎	教授	神道神学	神道神学の研究
		松本 丘	教授	神道学 (特に神道史・神道 思想史)	(1) 垂加神道を中心とする江戸時代の神道史の研究 (2) 崎門における儒学思想の研究
		木村 徳宏	助教	神道学 (神道史・神 道思想史・神道祭 祀・神社祭式・神社 有職・衣紋・祝詞)	(1) 中世・近世の神宮祠官の学問と思想の研究 (2) 中世・近世における天照大神観の研究 (3) 中世・近世の神宮祭祀に関する研究 (4) 神道祭祀・神社祭式・神社有職・衣紋・祝詞に関する研究
		大島 信生	教授	上代国語国文学	(1) 万葉集の訓詁注釈的研究 (2) 古事記・日本書紀の研究
		齋藤 平	教授	日本語学	方言の研究 (1) 津波記念碑の社会言語学的研究 (2) 三重県方言の研究
		高倉 一紀	教授	日本近世学芸史, 書 誌学	近世的知識人としての蔵書家と近世蒐書文化に関する研究

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
文学部	国文学科	半田 美永	特別教授	日本近代・現代文学 /日中比較文学	(1) 日本近現代文学の研究（特に、文学における伝統の継承と再生について）。 (2) 森鷗外、正岡子規、佐藤春夫と、その周辺。 (3) 熊野の思想・歴史・文化・文学。 (4) 文化・文学を視点とする日中比較的研究など。
		深津 睦夫	教授	日本中世文学 和歌文学	神祇和歌についての研究
		上小倉 一志	准教授	書道	<ul style="list-style-type: none"> <li>楚系文字の研究（継続中）</li> <li>甲骨文字の研究（継続中）</li> <li>王鐸書法の研究（継続中）</li> <li>韓天寿『岡寺版集帖』に関する調査</li> </ul>
		中川 照将	准教授	平安文学	古典文学における異文の生成と享受に関する研究 『源氏物語』『夜の寝覚』等の物語文学、ならびに『枕草子』等の日記文学を文献学的な視点から捉え直すことで、異本生成のメカニズムを明らかにする。
		松下 道信	准教授	中国宗教思想	道教(北宋～元までの全真教について)
		岡野 裕行	准教授		①図書館における文学情報資源の研究 ②図書館におけるビブリオバトル導入の意義についての研究。
	国史学科	上野 秀治	教授	大名生活史・ 華族制度史	近世大名の主に生活面から、大名の全体像に迫るとともに、維新後華族となった旧大名の生活を研究し、近代における華族の役割を解明する。
		岡田 登	教授	日本考古学・ 日本古代史・ 神宮史・	(1) 伊勢湾西岸の考古学的研究 (2) 神宮史の研究 (3) 日本古代史の研究
		岡野 友彦	教授	日本中世史	(1) 中世公家社会と公家領荘園に関する研究 (2) 北畠親房に関する研究 (3) 中世の伊勢と神宮に関する研究 (4) 中世東国水運に関する研究
		田浦 雅徳	教授	日本近現代政治外交 史研究	昭和戦前期の外交史研究。
		松浦 光修	教授	幕末思想史の研究	幕末思想史の研究
		多田 實道	准教授	日本中世史	神宮と仏教の関係についての研究
		谷口 裕信	准教授	日本近代史 地方行政史	近代日本における地域としての郡の形成と展開について 近代伊勢参宮をめぐる諸問題
		堀内 淳一	准教授	東アジア古代外交史 コンテンツ文化史	(1) 魏晋南北朝時代の東アジアにおける外交と政治改革 (2) 中国と日本の歴史コンテンツの比較
		児玉 玲子	教授	英語学、 英語カリキュラム開 発	英語学： 英語の語源研究とカタカナが英語と日本語の及ぼす影響 英語カリキュラム開発 : e-learning を使った学習方法

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
コミュニケーション学科		張 磊	教授	ファジィ制御・モバイルコンピューティング	(1) ファジィ制御の応用に関する研究 (2) MOODLE・MANABAの応用に関する研究 (3) スマホ・ネットワーク技術・ウェブサイト構築に関する研究
		外山 秀一	教授	地理学 環境考古学	(1) 微地形分析とプラント・オパール分析を用いた遺跡の立地環境の復原に関する研究 (2) アジアの稲作の起源と伝播、日本の稲作の開始と波及に関する研究 (3) 韓国と日本における雑穀農耕の開始に関する研究
		豊住 誠	教授	英語教育学	英語教育の理論および実践にかかわる研究
		山田 やす子	教授	ドイツ文学・語学	(1) 初期新高ドイツ語期の文学・語学についての研究 (2) ドイツ語圏の女性文学についての研究
		芳賀 康朗	教授	心理学	「ノンバーバル行動に関する心理学的研究」 ジェスチャー、表情、姿勢などのノンバーバル情報が対人コミュニケーションや印象形成、個人の思考過程に及ぼす影響について実験や行動観察などの方法を用いて検討する。
		川村 一代	准教授	小学校英語教育	小学校では、5・6年生における英語の教科化、3年生からの外国語活動開始が平成32年度に完全実施され、平成30年度から移行措置期間に入る。現場が「高学年での教科化」「3年生からの外国語活動導入」へスムーズに対応し、それらを効果的に実施できる対策を研究・提案する。特にモジュール授業の研究・提案には力を入れる。英語が教科化されると新しく15分間のモジュール授業が週三回導入される。効果的なモジュール授業を行うため、三重県内の小学校教員と協力してモジュール授業の教材と指導法を研究・開発する。
		CHRISTOPHER MAYO	准教授	日本中世史	戦国時代における大名と宗教政策に関する研究
		川島 一晃	助教	心理学（臨床心理学領域およびポジティブ心理学領域）	1：現代における時代病理に関する臨床心理学検討 2：人間の持つ肯定的心性に関するポジティブ心理学的検討 3：ピアサポート（学生相互支援活動）による学生の心理的成長に関する検討
		小木曾 一之	教授	応用生理学	外部刺激あるいは運動目的に対する神経筋システムの適応
		加藤 茂外次	教授	絵画	油彩および版画の表現方法と技法
		叶 俊文	教授	体育心理学	体育における動機づけについて

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
教育学部	教育学科	小孫 康平	教授	教育方法学、教育工学	(1)メディアの教育利用に関する研究 (2)メディアリテラシーに関する研究
		中村 哲夫	教授	体育・スポーツ史	大きな研究課題は、1930年代国際オリンピック委員会（IOC）を中心とした国際スポーツの動向であるが、平成27年度はその中でも特に、1940年開催予定だった冬季オリンピック大会に焦点を当て、同時代におけるIOCとスキーならびにスケートの両国際競技連盟との関係を明らかにする。
		中松 豊	教授	応用昆虫学 理科教育学	昆虫の生体防御機構の解明 小・中・高等学校で利用できる理科教材の開発 小学校出前講座の検討
		渡邊 賢二	教授	教育心理学	児童期から思春期の親子間葛藤、親子関係
		檜垣 博子	特命教授	保育・臨床心理学	次世代を担う子どもたちが自主的、主体的にまちづくりに参加しながら、元気に育つことができる子どもの視点にたったまちづくりの実現にむけての理念、政策の研究
		深草 正博	教授	近世フランス史 環境世界史学 社会科教育学	①近世フランス史ー引き続きユグノーと工業発展の関連を検討中 ②環境世界史学ー気候を中心とした世界史時期区分の検討 ③社会科教育学ー創造性育成
		吉田 直樹	教授	発達心理学・環境心理学・臨床心理学	発達に課題を抱える幼児・児童・生徒・学生の連続した適応支援
		栗原 輝雄	特命教授	特別支援教育・臨床発達心理学	障害のある子どもの教育・発達支援の目指すものと教師をはじめとする専門家に求められる「子どもと向き合う姿勢」および協働のあり方について。
		市田 敏之	准教授	教育行政学	アメリカにおける科学技術人材育成政策に関する研究
		井上 兼一	准教授	教育史	(1)国民学校制度改革に関する総合的研究 (2)戦後の三重県における教育制度に関する史料的研究ー教育委員会議事録の蒐集と整理ー (3)近現代日本における皇室の福祉事業に関する基礎的研究
		梶 美保	准教授	小児保健 子育て支援	①保健所入所乳児の下痢症罹患率調査によるロタウイルスワクチンの有効性評価 ②成人期に達した小児急性リンパ性白血病患者の知的小および社会的発達に関する研究 ③三重県下の保育所での衛生的な環境に関する研究 ④保育者養成校における子どもの保健担当者の実態と課題調査 ⑤就学前の児童の療育支援に関する研究
		片山 靖富	准教授	応用健康科学	・減量プログラムの経済的評価 ・身体活動の増加ならびに運動の習慣化を促す研究 ・ヘルスリテラシーと健康・生活習慣病関連因子との関係

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		杉野 裕子	准教授	算数・ 数学教育	算数・数学におけるコンピュータプログラミングの教育的活用に関する研究 (特に、図形概念認識過程に及ぼす影響について)
		高橋 摩衣子	准教授	音楽教育	小学校音楽教育/幼児音楽教育の現状および、時代に即した教員/保育者養成に関する研究。
		中條 敦仁	准教授	国語教育学 言語教育学 キャリア教育学	国語教育学：国語科授業における発問の研究 言語教育学：「単元を貫く言語活動」に関する研究 キャリア教育学：職業観を持つ時期の調査と教科教育におけるキャリア教育の可能性
		元塚 敏彦	准教授	体育科教育研究	(1) ボール運動領域におけるゲームパフォーマンス評価法の開発 (2) 体育科における指導内容に関する検討 (3) 体育科における指導内容の階層性に関する検討
		山本 智子	准教授	障害児教育学・ 学校心理学	(1) 肢体不自由教育の史的研究 (2) 特別支援学校の授業研究 (3) 障害のある子どもに関する後方支援の試み (4) 教師を目指す大学生に対するキャリア教育
		吉田 明弘	准教授	社会的養護	・児童福祉施設退所後のアフターケア（就労支援） ・子どもの貧困対策
		渡邊 毅	准教授	道德教育	道德科教科書の基礎研究とその作成。 諸外国における道德教育の研究。
		長尾 陽子	特命准教授	公衆衛生学	1. 公衆衛生学「肥満女性に対する食習慣改善指導と運動指導の効果」 2. 家政学「DEWKS向上の推進と間取り・設備との関連を考察—男性の家事参加を促進するための間取り・設備の検討」
		野々垣 明子	講師	①アメリカ教育史 ②アメリカ成人教育史 ③授業改善	①19世紀アメリカの旅行作家ノックス (Thomas Knox, 1835-1896) によって出版された、子供向けの旅行記シリーズThe Boy Travellers in the Far East における、日本文化の紹介のなされかたを明らかにする。 ②19世紀アメリカの成人教育運動、すなわちライシーアム運動におけるピア・サポートの取組を明らかにする。さらに、ライシーアム運動の流れを引きつぐショートカー運動の活動実態を明らかにする。 ③授業用コメントカードの利用を通じた授業改善の取組の現状と課題点を明らかにする。
		佐藤 武尊	助教	自然科学（武道）	(1) 柔道選手における脚伸展パワーと「バネ」に関する研究 (2) 国際柔道試合審判規定に関する研究 (3) 国際選手競技分析研究
		鵜沼 憲晴	教授	社会福祉法制論 相談援助演習の教育 方法	・社会福祉法制の実態分析，立法課題の提起 ・相談援助演習の効果的な授業方法の模索

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
現代 日本 社会 学部	現代 日本 社会 学科	笠原 正嗣	教授	超高齢社会における 地方都市の移動保障 とクルマの役割	クルマを運転できない超高齢者が増加する都市山間部を中心とした地域社会において、公共交通を中心とした「脱クルマ」の可能性を地方都市を中心に考える。自動運転の研究開発と普及に伴う技術革新がもたらすクルマの新しい役割の可能性を探る。現代日本社会的弱者の移動問題における「公」と「私」の移動の役割分担のあり方について探求する。
		岸川 政之	教授	人口減少社会に対応 するこれからの地域の 在り方	これからの日本は、人口減少が進み50年後には今の70%程度になるといわれている。しかしながら、東京はほとんど減らないという現実もあり、減少の割合は地方によって異なる。三重県の人口は、全国平均の70%減少すると予測されているが県内でもその割合には差がある。このような現実を踏まえ、人口減少社会への地方の在り方を研究する。
		筒井 琢磨	教授	地域社会学	地域社会における市民参加の現状と課題に関する研究 (継続)
		富永 健	教授	憲法	①国体法の研究 国体と憲法との関係、特に我が国における主権と統治権に関する研究 ②政教関係の研究 現憲法および明治憲法下の政教関係問題の考察 ③公務員の人権制限に関する研究、特に政治活動の制限について ④憲法改正論の研究
		新田 均	教授	政教関係	近代日本の政教関係の包括的研究
		橋本 雅之	教授	古代文学・ 神話学	・古風土記の注釈 ・古風土記の受容 ・日本神話の深層文化論 ・熊野の信仰と伝承
		守本 友美	教授	社会福祉学	国立ハンセン病療養所におけるソーシャルワーク実践に関する研究
		山路 克文	教授	社会政策・社会福祉 政策の近現代史研究、 及び現状分析	継続研究：皇室の福祉事業の近現代史研究 現状分析：「地域包括ケアシステムに関する現状分析－とくに地方の課題を中心として－」 実践的研究：「伊勢市地域福祉計画・地域福祉活動計画の実行に向けた地域啓蒙活動－その問題点と課題－」
		岩崎 正彌	准教授	日本の伝統文化	日本の伝統文化 ～ その探究と、継承、未来への創造 ～ 基礎：我が国の伝統文化の詳細を学び、全貌を概観し、その特徴の精神的根源を探究する。 応用：我が国の伝統文化の未来への継承と発展を期して、その方向と方法を提示する。 展開：我が国の伝統文化教育の一層の充実と振興をはかり、真なる皇国の弥栄に貢献する。
榎本 悠孝	准教授	精神障害者の地域移行・ 地域定着に関する 総合的研究	精神障害者の地域移行を阻害する要因を明らかにする。 精神障害当事者活動に対する支援体制の確立に向けての課題を明らかにする。		

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		遠藤 司	准教授	イノベーション・マネジメントにおける経営哲学の重要性	イノベーションを興す企業には哲学的要素を持った企業が多いように感じる。とりわけ経営哲学（経営者のもつ哲学）はわが国でもかねて重視され、わが国においてリーダーの地位を確立してきた企業にはその要素を重視してきた企業が強いように思われる。経営哲学、および経営理念の所在と、その意義について分析し、研究成果としたい。
		関根 薫	准教授	老年社会学	社会・家族関係と中高年層の心理との関係性についての研究
		藤井 恭子	准教授	社会学・社会調査法	(1)大学生の幸福感を生み出す諸要因の検証 (2)大学生による地域貢献活動に関する研究
		灰谷 和代	助教	児童家庭福祉 保育ソーシャルワーク 相談援助	① 保育現場における相談援助に関する研究。 ② 保育現場における児童虐待対応に関する研究。 ③ DV相談のアセスメントシート・相談マニュアル等の開発
教育開発センター		板井 正斉	准教授	宗教社会学、宗教民俗学、福祉文化論、神道福祉研究、伊勢志摩共生学	①神社の文化性を活用した体験的学習（ワークショップ）による強化プログラムの構築 ②伊勢志摩における定住自立圏に関する基礎的研究 ③宗教施設を地域資源とした地域防災のアクションリサーチ ④日本宗教史像の再構築 ⑤人口減少社会におけるウェルビーイングの実現と現代宗教の役割
		近藤 玲介	准教授	自然地理学・第四紀学・年代測定学	日本列島における中期更新世に形成された海成・河成段丘の編年の試み
		千田 良仁	准教授	農林水産業経済学、開発経済学、地域活性化論、地域イノベーション論	農林水産業経済学、経営学視点からの実証的、計量経済学的研究 地域の活性化および地域イノベーションに関する実証的研究
		池山 敦	助教	学習環境デザイン 学習プロセス	地域指向科目におけるクラスデザイン 地域指向科目におけるアクティブラーニングの実践
		濱畑 静香	助教	日本語学、日本語教育	・日本語母語話者の文末表現の使用実態と、他の要素との相関関係についての研究 ・日本語非母語話者の誤用分析—インタビューデータによる— ・EPA看護師候補者に対する日本語教育支援
研究開発		荊木 美行	教授	日本古代史	『古事記』『日本書紀』と風土記の文献学的研究
		岡田 芳幸	教授	神道学 博物館学	①小田文雄コレクション 鏡鑑類約400面の基礎的研究(2年時目) ②神宮式年遷宮における御装束神宝の基礎的研究

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
推進センター		遠藤 慶太	准教授	日本古代史	編纂業務ともかかわりの深い日本の古代史書を主題に、その編纂過程・受容のありかたを検証することにより、日本の伝統文化において歴史書が果たした役割を明らかにする。
		大平 和典	准教授	皇學館史 日本古代史	(1) 皇學館の歴史についての調査研究 (2) 『日本後紀』についての研究
		佐野 真人	助教	日本古代史 神道史	日本古代中世における朝廷祭祀・儀礼の研究